

# 労働市場の概要（平成21年8月）

岡山労働局 職業安定課  
TEL 086-801-5103

## 雇用情勢

8月の有効求人倍率（季節調整値）は0.54倍となり、前月より0.01ポイント低下（原数値比較では前月より0.02ポイント上昇）した。

これを求人・求職の内訳でみると、前月と比較して、有効求人数（季節調整値）が1.9%減少し、有効求職者数（季節調整値）は0.1%増加した。

8月の新規求人は、前年同月と比較（原数値）すると、主な産業では、建設業(49.4%減)、製造業(42.9%減)、運輸業・郵便業(16.2%減)、卸売・小売業(30.2%減)、飲食店・宿泊業(60.3%減)、医療・福祉(22.0%減)、サービス業(他に分類されないもの) (33.2%減)と減少し、全体では対前年比33.1%減と22ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率（季節調整値）は、低下幅が縮小してはいるものの、14ヶ月連続で前月を下回り、雇用情勢は依然厳しい状況が引き続いている。

## 1 有効求人倍率（季節調整値）

8月の有効求人倍率は0.54倍となり、前月より0.01ポイント低下した。

[昭和38年1月の0.51倍に次ぐ過去2番目に低い水準]

### (1) 有効求人（パートを含む）

- 8月の有効求人は23,538人で、対前年同月比（原数値比較）で35.9%減少し、対前月比（季節調整値比較）でも1.9%減少した。
- 対前年同月比（原数値比較）で22ヶ月連続して減少した。

### (2) 有効求職（パートを含む）

- 8月の有効求職は43,765人で、対前年同月比（原数値比較）で38.3%増加し、対前月比（季節調整値比較）でも0.1%増加した。
- 対前年同月比（原数値比較）で12ヶ月連続して増加した。

### (3) 8月の正社員の有効求人倍率は0.32倍（原数値）となった。

## 2 新規求人倍率（季節調整値）

8月の新規求人倍率は0.89倍となり、前月より0.05ポイント低下した。

### (1) 新規求人（パートを含む）

- 8月の新規求人は8,829人で、対前年同月比（原数値比較）で33.1%減少し、対前月比（季節調整値比較）でも2.2%減少した。
- 対前年同月比（原数値比較）では22ヶ月連続して減少した。
- 産業別新規求人状況は、

▲建設業	対前年同月比	49.4%の減少
▲製造業	対前年同月比	42.9%の減少
▲運輸業・郵便業	対前年同月比	16.2%の減少
▲卸売・小売業	対前年同月比	30.2%の減少
▲飲食・宿泊業	対前年同月比	60.3%の減少
▲医療・福祉	対前年同月比	22.0%の減少
▲サービス業	対前年同月比	33.2%の減少
公務・その他	対前年同月比	195.7%の増加

### (2) 新規求職（パートを含む）

- 8月の新規求職は9,044人で、対前年同月比（原数値比較）で20.1%増加し、対前月比（季節調整値比較）でも4.1%増加した。
- 対前年同月比（原数値比較）は12ヶ月連続で増加した。

## 3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は518,661人で、対前年同月比1.1%の減少となり、8ヶ月連続で減少した。

また、受給者実人員（基本分）は、14,998人で対前年同月比は60.9%増加し、受給率は2.8%で前月より0.2ポイント低下した。